令和３年度　入学生用　〔　数　学　科　〕シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
数学	数学課題探究	2	選択科目	3年	
使用教科書	未定			担当者	

学習目標	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
学習方法	教科書の問題を中心に解き、小テストを行い理解度を確認する。過去の入試問題等の問題を解き、実践力をつける。 家庭学習の中で、課題等の取り組み行い、数学Ⅰ・Aの基礎学力の定着を図る。
学習評価	育成を目指す資質・能力 / 育成を目指す資質・能力の評価内容 1 基盤的学力：文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。 2 問題発見・解決能力：問いを立て、解決に向かうことができる。 3 情報活用能力：情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。 4 主体的判断能力：物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。 5 協働力：他者を尊重し、協働することができる。 6 自律力：規範意識をもって自律的に行動することができる。 7 実践力：自ら考えて行動し実践することができる。 8 自己認識力：自分の思考を客観的に捉えることができる。 以上の観点をふまえ、 主に単元テスト・定期考査で1・3を，授業中の問題演習で2・4～8を評価します。 定期考査60%，単元テスト20%，授業への参加状況・問題演習の取り組み状況20%を目安に総合的に評価します。
担当者から	看護系大学・専門学校受験に向けての問題演習を中心に授業を進めます。最初は数学Aの「整数の性質」の授業を行います。授業で真剣に問題演習に取り組むのはもちろん，終わらなかった問題は必ず家庭学習で取り組んでください。受験で良い結果が出せるよう毎時間全力で取り組みましょう。

月	大単元	単元（題材）	学習内容	重点評価事項(資質・能力) 1	2	3	4	5	6	7	8	単元（題材）の評価基準	評価方法
4	整数の性質	約数と倍数	約数と倍数	○					○	○		約数を求められる。倍数の判定ができる。	年4回の定期考査 単元テスト 問題演習の取り組み状況 などをもとに評価する。
4			最大公約数・最小公倍数	○					○	○		素因数分解を利用して最大公約数・最小公倍数を求めることができる。	
4			整数の割り算と商・余り	○					○	○		問題によって余りによる整数の分類ができる。	
5		ユークリッドの互除法	ユークリッドの互除法	○					○	○		ユークリッドの互除法を利用して最大公約数を求めることができる。	
5			1次不定方程式	○					○	○		1次不定方程式の整数解を求めることができる。	
5		整数の性質の活用	分数と小数	○					○	○		分数を小数で，循環小数を分数で表すことができる。	
6			n進法	○					○	○		10進法→n進法，n進法→10進法に変換できる。	
6	入試実践問題 （数学Aの範囲）	過去問	実践問題①	○				○		○		今まで覚えた知識をもとに問題解決しようと試みる。 間違えた問題の復習をする。 苦手分野の克服に努める。 問題の解法を協力して導き出す。	
6			実践問題②	○				○		○			
7			実践問題③	○				○		○			
7			実践問題④	○				○		○			
8			実践問題⑤	○				○		○			
9	入試実践問題 （数学Ⅰの範囲）	過去問	実践問題①	○				○		○			
9			実践問題②	○				○		○			
10			実践問題③	○				○		○			
10			実践問題④	○				○		○			
11			実践問題⑤	○				○		○			
11	作図	オリジナルプリント	基本的な作図	○				○		○		定規とコンパスを使って作図ができる。	授業での取り組み状況 プリントの提出状況 周りとの協力状況 などをもとに評価する。
12			中学校で習った作図問題	○				○		○		垂直二等分線・角の二等分線を作図できる。	
12			数学Aの作図問題	○				○		○		内分点・外分点を作図できる。	
12			正五角形の作図	○				○		○		正五角形を作図できる。	
1	点字の数学的考察	点字の仕組み	点字の仕組み	○				○		○		マンガを読み点字の仕組みを覚える	
1			点字を読み取る（目で見て）	○				○		○		目で見て読み取ることができる。	
1			点字で表してみよう	○				○		○		自分の言いたいことを点字で表せるようになる。	
1			点字を読み取る（指で触って）	○				○		○		実際の生活にある点字を指でなぞって読み取ることができる。	